

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月27日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部			代表者名	地域本部長 平野正明
担当者部署	事務局			連絡先電話番号	0773-42-9550
担当者役職	事務局長	担当者氏名	坂本成樹	連絡先E-mail	
住所	623-0066 京都府綾部市駅前通東石ケ坪11-4				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	綾部市	連絡先部署	定住交流部観光交流課		
担当者氏名	森本 直樹	連絡先電話番号	0773-42-4273	連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	細川 哲星				
評価	大変よい				
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	実際にワーケーションを企画し、催行していただいた。今後、同種のワーケーションツアーを募集するための参考になった。				
アドバイザーへの要望事項					

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月19日	7時00分	17時00分		600
3-2. 派遣場所	会場名	綾部市役所老富町～市街地		最寄駅	綾部駅
	所在地	綾部市役所老富町～若松町		最寄駅からの交通手段	綾部市役所
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	ワーケーションの目的としては、参加いただいた方に、市のPR動画と過疎化の進む集落を活性化しようとする事業のPRをするための動画撮影を行った。ワーケーションツアーについては、募集形式であり、どのような方が参加いただけるかが課題とと考えていたが、多くの応募をいただき、希望者の中から、参加者を選考することが出来、一定の目的を達成できた。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ワーケーション企画の開催 宿に泊まっていただく代わりに、観光動画及び地域の取り組みのPR動画を作成	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	ツアー企画や実際のツアー運営 動画撮影や編集スキルを持った人とのマッチング	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	ワーケーションの企画・募集及び実施	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 ワーケーションの実施
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 未実施	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	地域課題等をテーマにしたワーケーションの実施	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

